

研究業績一覧

氏名	所属	職位	役職	学位	専門分野	研究に関する業績
モリワキ アキコ 森脇 晃義	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	教授	研究科長 学部長	博士(医学)	栄養生理学 神経生理学 運動生理学 栄養生理学特論	論文: An immunosuppressant, FK506, protects against neuronal dysfunction and death but has no effect on electrographic and behavioral activities induced by systemic kainate. Moriwaki A., Lu, Y.-F., Tomiozawa, K. and Matsui, H. Neuroscience, 86, 855-865, 1998 A new cell-permeable peptide allows successful allogeneic islet transplantation in mice. Noguchi H, Matsushita M, Okitsu T, Moriwaki A, Tomizawa K, kang S, Li ST, Kobayashi N, Matsumoto S, Tanaka K, Tanaka N, matsui H. Nat.Med.10(3):305-9.2004 Potent synergy of dual antitumor peptides for growth suppression of human glioblastoma cell lines. Kondo E, Tanaka E, Miyake, Ichikawa T, Hirai M, Adachi M, Yoshikawa K, Ichimura K, Ohara N, Moriwaki A, Date I, Ueda R, Yoshino T, Mol Cancer Ther. 7(6):146
タダ タカヨ 多田 賢代	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	教授	学科長	博士(学術)	成長期栄養 高齢期栄養 臨床栄養学	著書(分担執筆): 介護福祉士養成テキストブック⑨「こころとからだのしくみ」(株)ミネルヴァ書房 京都府 発行2009.3.30 論文: Takayo Tada, Tastuya Itoshima, Shigeshi Kikunaga: Anemia was often observed in the elderly women admitted to welfare facilities. BMI can be a surrogate marker of macrocytic anemia. Journal for the Integrated Study of Dietary Habits, 21(4) 281-285(2010) Takayo Tada, Miwako Mori, Tatsuaki Nakatou: The examination to improve blood glucose rise after a meal in high carbohydrate food. 7th Asia Pacific Conference on Clinical Nutrition (2011.6) 論文: 佐藤香苗, 多田賢代, 川上貴代: 管理栄養士養成課程における在宅栄養支援教育に対するビデオ学習の効果～学生の自己効力感に焦点をあてて～ Health Sciences Vol. 29 No. 2 85-94 (2013) 論文: 久保田明子, 真壁昇, 宮澤靖, 多田賢代: 急性期整形外科病棟におけるMNF-SFおよびSGAの特徴と有用性についての検討. 日本病態栄養学会誌16(2) 199-208 (2013) 論文: 笹山健作, 野々上敬子, 多田賢代, 足立稔: 中学生における体力と学力成績との関連—岡山県の中学校2校を対象とした検討— 学校保健研究55(5) 414-424 (2013)
コバヤシ ヒロキ 小林 英紀	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	教授	学生部長	博士(理学)	生化学 生化学実験 生物学実験	論文: Quality Control of Photosystem II: Lipid Peroxidation Accelerates Photoinhibition under Excessive Illumination. Chan T, Shimizu Y, Pospisil P, Nijo N, Fujiwara A, Taminaka Y, Ishikawa T, Hori H, Namba D, Imai A, Morita N, Yoshioka-Nishimura M, Izumi Y, Yamamoto Y, Kobayashi H, Mizusawa N, Wada H, and Yamamoto Y. PLoS ONE, 7:e52100 査読有(2012) 論文: Amino acid residues required for Gtr1p-Gtr2p complex formation and its interaction with the Ego1p-Ego3p complex and TORC1 components in yeast. Sekiguchi T, Kamada Y, Furuno N, Funakoshi M and Kobayashi H. Genes Cells. 19:449-463 査読有(2014) 論文: Yeast Irc22 is a novel Dsk2-interacting protein that is involved in salt tolerance. Ishii T, Funakoshi M, Kobayashi H, and Sekiguchi T. Cells. 3:180-198 査読有(2014)
シマダ ヨシヒロ 嶋田 義弘	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	教授	エクスセクター 所長	博士(医学) 修士(薬学)	公衆衛生学 公衆衛生学特論	著書(共著): 基礎衛生・公衆衛生学(朝倉出版) 論文: 『モノクロロベンゼン中毒に関する研究』第1～3編(岡山医学会雑誌) Ascorbic acid and ascorbic acid oxidase in vegetables. Shimada Y and Ko S. CHUGOKUGAKUEN J. 7, 7-10, 2008 Estimation of Oxalic Acid in Drinks. Shimada Y. CHUGOKUGAKUEN J. 11, 13-16, 2012 Determination of Oxalic Acid in Urine by Ion Chromatography. Shimada Y. CHUGOKUGAKUEN J. 12, 9-12, 2013
カワガキ ユウコ 川上 祐子	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	教授		博士(保健学)	臨床栄養学 病態栄養学特論	著書(共著): 臨床栄養学-栄養ケアとアセスメント編-第3版(pp.127-138) 化学同人2012.3 クローン病患者の栄養指導 Nutrition Care. 4-9. (pp.77-84) メディカ出版2011.9 糖尿病患者への食事指導による脂質代謝の改善①②第58回日本栄養改善学会学術総会 広島県広島市 2011. 9. 11 著書(共著): 栄養食事療法の実習-栄養ケアマネジメント-第8版(pp.127-138) 医歯薬出版株式会社2011.2 脂肪酸交換表作成経緯について. 第4回日本静脈経腸栄養学会中国支部学術集会 出雲市. 2012.12 著書(共著)IBDチーム医療ハンドブック: 潰瘍性大腸炎・クローン病患者を支援するために (pp.164-166文光堂) 2012.10 著書(共著)新臨床栄養学: 栄養ケアマネジメント(pp.379-390) 医歯薬出版株式会社2013.3 在宅栄養支援教育における模擬患者を用いた演習効果～学生の自己効力感に焦点をあてて(第2報)～第60回日本栄養改善学会学術総会 兵庫県神戸市 2013.9.13 炎症性腸疾患患者の自己効力感尺度作成の検討 第60回日本栄養改善学会学術総会 兵庫県神戸市2013.9.14 魚の真空調理による脂肪酸の変化 第9回日本給食経営管理学会学術総会 千葉県千葉市 2013.11.9
フクダ シンジ 福田 伸治	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	教授		博士(医学)	食品衛生学	著書(共著): 『食品衛生検査指針(微生物編)改訂版』山本茂貴, 森曜子, 春日文子, 五十君静信, 田中廣行, 鈴木達也, 丹野憲二, 小久保彌太郎 島田俊雄, 寺嶋淳, 大西直, 泉谷秀昌, 鈴木穂高, 福田伸治, 野田衛, 伊藤武, 尾尾務, 伊藤田洋, 藤澤倫彦, 木村凡, 工藤由紀子, 田口真澄, 林谷英紀, 重茂克彦, 品川邦汎, 岡田由美子, 仲真晶子, 上田成子, 鎌田洋一, 門間千枝, 小沼博隆, 依田清江, 緒方喜久代, 荒川英二, 辨野義己, 朝倉宏, 諸角久, 久米田裕子, 渡邊麻衣子, 高橋治男, 小西良子, 千葉隆司, 高島浩介, 齊藤博之, 片山浩之, 山下育孝, 森功次, 吉澄志磨, 高木弘隆, 岡智一郎, 田中直美, 山下照夫, 葛谷光隆, 藤本嗣人, 吉田弘, 李天成, 八木田健司, 大西貴弘, 泉山信司, 山崎浩, 杉山広 日本食品衛生協会 H27.3.31 論文: Clinical evaluation of a bioluminescent enzyme immunoassay for detecting norovirus in fecal specimens from patients with acute gastroenteritis Journal of Medical Virology 第86巻第7号(1219-1225) H25.9 論文: 『発生状況から見えるノロウイルス食中毒の特徴』福田伸治. New Food Industry 58巻第3号(13-21頁) H28.3.1 論文: 『検査面からみたノロウイルス感染症の発生様式の特徴とノロウイルス検査法の現状』New Food Industry 58巻第4号(25-32頁) H28.4.1
コノノ ハヤト 河野 勇人	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	教授		博士(工学)	食品学	論文: 『公設試験研究機関の産業振興に及ぼす影響に関する分析評価』河野勇人 九州大学大学院経済学(2012) 論文: 『血管内皮機能の改善効果を有する食品素材の開発』河野勇人 日本醸造学会誌 107巻(2012) 論文: Development of food material with the improvement effects of the vascular endothelium function 河野勇人, 三宅剛史 International Conference on Biologically Active Substances Bioactive Okayama 2012 -Food and Health- 論文: 『マクロ血合い肉の商品化への取り組み』河野勇人 食品と開発(2014.49巻) 論文: 『知的財産と共同研究との関連性の評価』河野勇人 産学連携学会第12回大会(2014.6)
ムラカミ ジュン 村上 淳	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	准教授		修士(栄養学)	栄養教育, 学校保健 健康栄養学特論	学童期の咀嚼の基礎的研究(日本小児健康教育学会第29回春季大会2011) 著書(分担執筆): 応用栄養学 第2版 (株)化学同人 京都府 発行2010.11.30, 栄養教育論 第2版 (株)化学同人 京都府 発行2011. 3. 31 編集/分担執筆
岡崎 ケイコ 岡崎 恵子	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	准教授		修士(学術)	食生活論	論文: 『中学校女子生徒における運動部所属の有無、体力、朝食等との関連』岡崎恵子, 浅川富美雪 地域環境保健福祉研究Vol15 2012 P49 論文: 『中学生のネット依存傾向とライフスタイル・健康状況との関連』岡崎恵子, 浅川富美雪 教育保健研究第18号 2014.6 P11 中国・四国学校保健学会 論文: 『標準体重中学生女子の瘦身志向に関連する要因分析』浅川富美雪, 岡崎恵子 倉敷芸術科学大学紀要第18号 P51-59 (H25.3) 論文: 『中学生が望む食育と食行動について』倉敷芸術科学大学紀要第19号 P179-191 (H26.3)
ナカダ ショウサク 中田 周作	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	准教授		教育学(修士)	教育社会学 子ども社会学	『第11章 子どもとインターネット、ケータイ/携帯型・加藤理「子ども社会」シリーズ6 消費社会と子どもの文化』学文社 2010.5 149-161 『Ⅱ-3「学校裏サイト」問題のゆくえ』深谷昌志・深谷和子・高旗正人『ユビキタス社会の中での子どもの成長 -ケータイ時代を生きる子どもたち-』ハーベスト社 2010年7月 75-82 『第4章 近隣集団と子ども社会化』住田正樹・高島秀樹『子どもの発達社会学 -教育社会学入門-』北樹出版2011.11月49-60 『岡山市における子どもの自然体験調査報告書-平成23年度調査-』岡山市教育委員会編集 2012年3月 1-71(岡山市教育委員会委託研究) 『子育て支援員研修に係る「指導略案」及び「標準的な履修・指導内容の教材例」』平成27年度厚生労働省委託事業 2016.3
マナヒ ヒロエ 真鍋 芳江	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	准教授		博士(理学)	栄養学, 生物学 細胞栄養学特論	大学を核とした食育の実践 真鍋芳江・森恵子・古川愛子・堤千代子 中国学園紀要2012 研究発表: 大学を核とした食育の実践 真鍋芳江・川上祐子・森恵子 第59回日本栄養改善学会学術総会 愛知県 2012.9. 著書(共著): 生物学—ヒトと環境の生命科学 川崎祥二, 古庄律他6名 2009. 10 建帛社 論文: Insulin-like Growth Factor 1(IGF1) mRNA Expression in the Uterus of Streptozotocin (STZ)-treated Diabetic Mice Yoshie MANABE, Makoto TOCHIGI, Akiyoshi MORIWAKI, Sakae TAKEUCHI and Sumio TAKAHASHI Journal of Reproduction and Development Vol.59, No 4, 2013 論文: 女子学生における身体組成と栄養素等摂取量や食習慣等の現状と課題 山本由理・相垣宏子・真鍋芳江・森恵子 中国学園紀要 第12号
キタシマ ヨウコ 北島 葉子	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	講師		修士(栄養学)	給食経営管理	研究発表: 『学生の学校給食支援ボランティア活動による意識変化と教育効果』第9回 日本給食経営管理学会学術総会 千葉県 2013. 11. 9,10 研究発表: 『幼児の給食時の咀嚼回数といくつかの身体指標について～給食時の摂取状況の観察から～』第8回大会 日本食育学会学術総会 福井県 2013. 6. 15,16 研究発表: 『高等教育機関に在籍する学生の地域農産物に関する意識調査—大学及び短期大学生—』第8回大会 日本食育学会学術総会 福井県 2013. 6. 15,16 『学生の学校給食支援ボランティア活動による意識変化と教育効果』中国学園紀要2013 論文: 『ペニバナ花弁への放射線照射によるペニバナ黄色素抽出効率の向上』食品照射 第46巻 第1号 2011 研究発表: 『学生の学校給食支援ボランティア活動によるサービス・ラーニング』第58回 日本栄養改善学会学術総会 広島県 2011. 9. 8,9,10 研究発表: 『学校給食支援ボランティア活動を通じて学んだ食育—小学校の児童との関わりを通じて—』第6回大会 日本食育学会学術総会 岡山県 2011. 6. 25,26 『既存添加物調整原材料への放射線照射に関する研究-殺菌効果・色素抽出効率-』中国学園紀要2012 『“光動ルミネッセンス(PSL)測定法”による既存添加物調整原材料の放射線照射履歴の検知と殺菌効果』中国学園紀要2011 研究発表: 『光動ルミネッセンス(PSL)測定法による香料及び既存添加物調整原材料の放射線照射履歴の検知と殺菌効果』第25回日本香料研究会 静岡県 2010. 11. 12 研究発表: 『既存添加物抽出原材料への放射線照射』第46回日本食品照射研究協議会 東京都 2010. 12. 3
コバヤシ アイコ 古川 愛子	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	講師		博士(学術)	臨床栄養学 病態栄養学特論	著書(共著): 臨床栄養学 栄養ケアとアセスメント編(第3版)(p74-84)化学同人 論文: 日本人男性における腹部脂肪改善に影響する栄養学的因子の検討 菅原詩緒理, 川島愛子, 赤羽たけみ, 福居健一, 白井康代, 沖田美佐子, 塚本幾代[日本病態栄養学会誌2013(16)293-304] Serum cytokeratin M30 level and its correlation with nutritional parameters in middle-aged 2 Japanese males with nonalcoholic fatty liver disease(NAFLD) Tabuchi M, Kayoko Tomioka K, Kawakami T, Murakami Y, Hiramatsu M, Itoshima T, Sugawara S, Kawashima A, Okita M, Tsukamoto I [J Nutr. Sci. Vitaminol. 2010(56)] 炎症性腸疾患患者の食事管理に関する自己効力感とQOLに関する調査・検討 川島愛子, 松澤奈央子, 石井順子, 小野晋平, 保手濱由基, 木野山真紀, 森谷行利, 富岡憲明, 武田知恵子, 川上祐子[中国学園紀要, 2010. 9. 9-16] 非アルコール性脂肪肝炎(nonalcoholic steatohepatitis: NASH)患者における魚類摂取の効果 川島愛子, 菅原詩緒理, 神万美子, 沖田美佐子, 萬谷育子, 北出光輝, 吉治仁志, 福井博, 塚本幾代[日本臨床栄養学会誌2010(1, 2, 3)1-8] Plasma fatty acid composition, estimated desaturase activities, and energy and nutrient intakes in Japanese men with abdominal obesity or metabolic syndrome Aiko Kawashima, Shiori Sugawara, Misako Okita, Takemi Akahane, Kennichi Fukui, Maiko Hashiuchi, Chieko Kataoka, Ikuo Tsukamoto, [J Nutr. Sci. Vitaminol 2009 (55) 400-406] 論文: 『大学生を対象とした煮干しと風味調味料だしの好みと味およびにおいに対する知覚との関係』神田知子, 安藤真美, 高杉美佳子, 田村理恵, 高橋徹, 丸山智美, 五島淑子 日本家政学会誌. 62(3). 179-188, 2011 中学生・高校生の生活状況と健康教育・健康管理上の問題点—日本語版秘評価尺度を使用して— 新沼正子, 田村理恵 中国学園紀要2012 論文: 『女子学生の食物摂取頻度と及ぼす朝型・夜型の生活リズムの影響について』田村理恵, 新沼正子 日本家政学会研究発表要旨集67回大会 P62(2015) 論文: 『大学生における自覚症状の訴え数・排便状態・抑うつ傾向相互の関連性』田村理恵, 新沼正子 中国学園紀要第14号 87-94 (2015) 論文: 『中学生不定愁訴の発現と睡眠時間・朝食の摂取頻度・排便頻度との関わり』新沼正子, 田村理恵 中国学園紀要第14号 95-100 (2015)
ミムラ リエ 田村 理恵	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	講師		修士(臨床栄養学)	調理学	トコサヘキサン酸(DHA)摂取によるストレス適応の脳内機序 一病態栄養学的視点から 渡辺明治, 木野山真紀, 新田早美 [日本病態栄養学会誌 11(3):217-235, 2010] 脳由来神経因子(BDNF)からみたn-3系多価不飽和脂肪酸のストレス適応能の向上—メンタルヘルスにおける病態栄養学への期待— 渡辺明治, 木野山真紀 [日本病態栄養学会誌 13(1):9-33, 2010] 企業で働く栄養士・管理栄養士の勤務実態と期待される知識・能力に関する調査研究 大宮めぐみ, 清原昭子, 木野山真紀 [栄養学雑誌 70(3):173-180, 2012]
キヤマ マキ 木野山 真紀	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	助教		博士(健康科学)	臨床栄養学, 生理学	論文: 『厚生連病院における地場産農産物活用の現状と課題』大宮めぐみ, 地域農林経済学会, 『農林業問題研究』, 第49巻, 第1号(2013). 論文: 『企業で働く栄養士・管理栄養士の勤務実態と期待される知識・能力に関する調査研究』大宮めぐみ・清原昭子・木野山真紀, 日本栄養改善学会, 『栄養学雑誌』Vol.70, No.3, 173-180(2012). 論文: 『栄養士・管理栄養士資格保有者の資質向上と知識欲求—食品製造・小売業等勤務者を対象として—』大宮めぐみ・小松松信・横溝功・清原昭子, 地域農林経済学会, 『農林業問題研究』, 第187号, 第48巻・第2号(2012). 『薬品小売業で働く栄養士の勤務実態と要求される知識・能力』大宮めぐみ・中原由衣・前田紗希子・清原昭子, 中国学園大学・中国短期大学, 『中国学園大学紀要』, 第11号(2012). 学会発表: 『企業で働く栄養士・管理栄養士資格保有者の現状と必要とされる能力に関する調査報告』大宮めぐみ・清原昭子・木野山真紀, 日本栄養改善学会第7回中国支部学術総会 山口 2010.7.4
オノミヤ マグミ 大宮 めぐみ	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 大学院 現代生活学研究所 人間栄養学専攻	助教		博士(学術)	フードシステム論	論文: 『厚生連病院における地場産農産物活用の現状と課題』大宮めぐみ, 地域農林経済学会, 『農林業問題研究』, 第49巻, 第1号(2013). 論文: 『企業で働く栄養士・管理栄養士の勤務実態と期待される知識・能力に関する調査研究』大宮めぐみ・清原昭子・木野山真紀, 日本栄養改善学会, 『栄養学雑誌』Vol.70, No.3, 173-180(2012). 論文: 『栄養士・管理栄養士資格保有者の資質向上と知識欲求—食品製造・小売業等勤務者を対象として—』大宮めぐみ・小松松信・横溝功・清原昭子, 地域農林経済学会, 『農林業問題研究』, 第187号, 第48巻・第2号(2012). 『薬品小売業で働く栄養士の勤務実態と要求される知識・能力』大宮めぐみ・中原由衣・前田紗希子・清原昭子, 中国学園大学・中国短期大学, 『中国学園大学紀要』, 第11号(2012). 学会発表: 『企業で働く栄養士・管理栄養士資格保有者の現状と必要とされる能力に関する調査報告』大宮めぐみ・清原昭子・木野山真紀, 日本栄養改善学会第7回中国支部学術総会 山口 2010.7.4

					学会発表:「栄養士・管理栄養士資格保有者の資質向上と知識欲求-食品製造・小売業等勤務者を対象として-」, 大宮めぐみ・小松泰信・横溝功・清原昭子, 第61回地域農林経済学会大会 愛媛大学農学部,2011.10.23. 学会発表:「企業で勤務する栄養士・管理栄養士の学習機会と情報ニーズに関する調査」, 大宮めぐみ・清原昭子, 第59回日本栄養改善学会学術総会,名古屋国際会議場,2012.9.14. 学会発表:「厚生連病院における地産農産物活用の現状と課題」, 大宮めぐみ, 第62回地域農林経済学会大会 大阪経済大学,2012.10.21. 学会発表:「管理栄養士・栄養士の科学情報に関するリテラシーの現状と課題」,清原昭子・大宮めぐみ, 第60回日本栄養改善学会学術総会, 神戸国際会議場, 2013年9月 学会発表:「病院給食における地産地消の現状と促進条件に関する調査研究」大宮めぐみ, 第60回日本栄養改善学会学術総会, 神戸国際会議場, 2013年9月 学会発表:「厚生連病院にみる地産農産物活用の動向と課題-全国的アンケート調査に基づいて-」, 大宮めぐみ, 第63回地域農林経済学会大会, 岡山大学農学部, 2013年10月
ヤマモト 山本 由理	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 科	助手		修士(栄養学)	論文:『女子大学生における身体組成と栄養素摂取量や食習慣等の現状と課題』山本由理, 稲垣宏呂子, 真鍋芳江, 森恵子 中国学園紀要第12号pp.121-130 論文:『広汎性発達障害青年を対象とした料理教室に関わった学生の変容』真鍋芳江, 山本由理, 森恵子 中国学園紀要第14号 pp.101-106 口頭発表:『運動部所属高校生のカルシウム摂取量と食品群別摂取量の関連』山本由理, 下田裕恵, 横原綾香, 影山智絵, 真鍋芳江, 森恵子 岡山スポーツ医科学研究会第39回(2015.7.25)
ヤマザキ 山崎 真未	中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学 科	助手		修士(栄養学)	論文:「食環境とおいしさのフィッティングイメージ ーくらしき作陽大学におけるフードコーディネートの事例によりー」 『くらしき作陽大学紀要:研究ノート:共著:向後千里・今村(山崎)真未』(2015.10)
ノノ 小野 文子	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	教授	学部長 研究科長	学士(芸術)	音楽
アノキ 青木 省三	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	教授	学部長	学士(芸術学)	音楽(作曲)
モリタ 森上 敏夫	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	教授		学士(教育学)	地方教育行政 社会科教育、教育法規
ヤマモト 山本 佳子	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	教授		修士(学術)	保育
キン 岸 誠一	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	教授	図書館長	修士(工学)	メディア教育
オノ 小野 竜也	中国学園大学 子ども学部 子ども学科 中国学園大学大学院 子ども学研究所 子ども学専攻	教授		博士(医学)	小児神経学 障害児医学 神経心理学
ササキ 佐々木 弘記	中国学園大学 子ども学部 子ども学科 中国学園大学大学院 子ども学研究所 子ども学専攻	准教授	入試広報 課長	博士(学校教育学)	教育方法学 理科教育学 教育工学
ナカ 中 典子	中国学園大学 子ども学部 子ども学科 中国学園大学大学院 子ども学研究所 子ども学専攻	准教授		博士(社会学)	児童福祉
マキノ 槇尾 真佐枝	中国学園大学 子ども学部 子ども学科 中国学園大学大学院 子ども学研究所 子ども学専攻	准教授		修士(子ども学)	児童福祉
ヒラマツ 平松 美由紀	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	准教授		修士(子ども学)	幼児教育 身体教育
カシハラ 柏原 寛	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	准教授		修士(美術)	子どもと造形
クニタ 國田 祥子	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	講師		博士(心理学)	認知心理学
ミヅノ 溝田 知茂	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	講師		学士()	体育
ウエヤマ 上山 伸幸	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	講師		博士(教育学)	日本語表現

						学位論文:『方向知のメタ認知を促す話し合い学習指導の研究—小学校国語科を中心として—』上山伸幸 広島大学大学院教育学研究科博士課程後期文化教育学専攻国語文化教育学分野 (H28.1.25)
サカタ キホ 坂田 季穂	中国学園大学 子ども学部 子ども学科	助教		修士(子ども学)予定	保育	坂田季穂「三本毛」文芸誌 2007年 論文:『保育室の空間の重要性と工夫—保育室をつくる上で保育者が気を付けていくべきこと—』坂田季穂 中国学園紀要第14号 pp.203-206(2015) 論文:『地域の文庫活動の歴史と方法の展開』坂田季穂 中国学園紀要第15号 pp.111-116 (2016)
サイキ タケヒコ 佐生 武彦	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	教授	学部長	M. A(スピーチ・コミュニケーション)サンフランシスコ州立大学大学院	異文化コミュニケーション論、イングリッシュドラマ	CEFRと日本の外国語教育(1)(共著)(2011)中国学園紀要第10号 グロービッシュの求める構文・文法と日本人の構文・文法力(共著)(2011)中国学園紀要第10号 グロービッシュ1,500語とVOAスペシャル・イングリッシュ1,500語との比較(共著)(2011)中国学園紀要第10号 English that Breaks Away From The Native Standards As Seen From The Perspective Of A "Culture VS Civilization" Theory(共著)(CHUGOKUGAKUEN Journal (2012) Vol.11)
オオハシ ノブチ 大橋 典晶	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	教授	学科長 教務部長	修士(教育学)	英語教育、カリキュラム開発	A Practical Research on Fostering "Global Human Resources" Part 2 (CHUGOKUGAKUEN Journal (2014) Vol.13) 中国短期大学における選択科目「ホビスター・ミュージック」での文法事項の取扱い(1)(2012.単著)中国学園紀要第11号 グロービッシュの求める構文・文法と日本人の構文・文法力(平成23年6月)中国学園紀要第10号 Comparing the Globish Word List with those Commonly Used in Japan (CHUGOKUGAKUEN Journal (2011) Vol.10)
タケノ ジョウイチロウ 竹野 純一郎	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	准教授		博士(学校教育学)	英語教育、リスニング	Comparing the Globish Word List with Those Commonly Used in Japan. CHUGOKUGAKUEN Journal, 10 (2011, 共著) グロービッシュ1,500語とVOAスペシャル・イングリッシュ1,500語との比較 (2011, 共著) 中国学園紀要第10号 CEFRと日本の外国語教育(1)—CEFRの成立とその概要— (2011, 共著) 中国学園紀要第10号 English that Breaks Away From The Native Standards As Seen From The Perspective Of A "Culture VS Civilization" Theory(共著)(CHUGOKUGAKUEN Journal (2012) Vol.11)
ササキ キミユキ 佐々木 公之	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	准教授		RMIT大学(国立メルボルン工科大学)経営学 修士(MBA)	国際経営戦略 ベンチャー起業論 マーケティング キャリアデザイン	「ものがたりで読む起業・開業成功ノウハウ」共著、今井出版、2010年 「第12次業種別審査事典 全9巻」4業種担当執筆、(社)金融財政事情研究会 2012年 What makes someone a better business leader? 中国学園大学・中国短期大学紀要 2014年 「とっとり雇用創造未来プラン」創業・ベンチャー人材育成研修 2013創業塾 主幹講師
Paul Moritoshi	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	准教授		修士(外国語/第2言語 としての英語教授)の 学士取得	プロジェクトベースの 言語学習	平成21年12月 —ESP in Japanese tertiary institutions: Making the paradigm shift happen (日本の高等教育機関における特殊目的のための英語:パラダイムシフトを実現するために) Annual Report of the JACET-SIG on ESP, 11, pp.56-64 平成21年10月 —Motivating non-English majors in English classes (英語クラスにおける非英語専攻学生の学習意欲を高めるために) In A Stoke (Ed.), JALT2008 Conference Proceedings. 平成19年1月 —Basic Parts of Speech (Student Book) (基礎的品詞・学生用) センゲイジャーニングK.K. 平成13年12月 —A four step approach for improving syllabus design coherence (シラバスデザインの統一性を向上するための4段階アプローチ) The Language Teacher, (25) 12, pp. 15-19
Burrows Christian	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	准教授		修士(TESOL)	応用言語学	論文:『Communication Strategy Research Among Japanese EFL Learners』(H24.4.1) 論文: English Linguistics: [Difficulties in English for Japanese EFL Learners] (H24.10.1) 論文:『Overview of Communication Strategy Classifications』(H25.4.1)
コノエ タケマ 小出 琢磨	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	准教授		博士(経営学)	経営学	論文:『組織能力と能力形成プロセス—3社の事例から—』小出拓磨、城戸康彰 産業能率大学紀要第33巻第1号 pp.47-62 (H24.9) 学位論文:『組織能力の独自性—成長企業3社の事例—』小出拓磨 南山大学機関リポジトリ 甲第26号 pp.1-157 (H26.3) 論文・学会発表:『組織能力論におけるコア・コンピタンスの位置づけ』(査読付)小出拓磨 経営行動科学学会第17回年次大会論文集 (H26.11) 論文:『営業力強化に向けた分析枠組みの提示—マーケティング戦略、組織能力の観点から—』(査読付)小出拓磨 経営行動科学学会第18回年次大会論文集(H27.11)
フジシロ ノブタケ 藤代 昇文	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	講師		博士(学術)	英語プレゼンテーション	The Effects of Blended Instruction on Oral Reading Performance and their Relationships to a Five-Factor Model of Personality (2010) Knowledge Management & E-Learning: An International Journal ブレンド型授業による英語の音読力と自由発話力に及ぼす効果(2009) 日本教育工学会論文誌 英語の授業における聞き力を高めるためのWBT教材の活用(2009) 教育システム情報学会誌 英語の発話演習にリスニング教材を活用したブレンディング学習による効果(2008) 日本教育工学会論文誌
オオノロ ハヤト 大城 隼人	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	講師		博士(法学) 修士(会計学)	会計学 税務会計 国際租税法	著書(共著):『租税法入門(上巻)法人税法・消費税』中央経済社(2016) 著書(共著):『税務会計研究 第26号』第一法規(2015) 著書(共著):『国際課税の理論と実務』大蔵財務協会(2012) 著書(共著):『財務会計研究 第22号』第一法規(2011) 著書(共著):『移転価格税制執行の理論と実務』大蔵財務協会(2011) 著書(単著):『移転価格税制の紛争解決に関する研究 日本ベース多国籍企業における経済的三重課税の紛争解決メカニズムの追究』大城隼人 税務経理協会(2014)第43回日本公認会計士協会「学術賞」
イトウ エリ 伊藤 衣里	中国学園大学 国際教養学部 国際教養学科	講師		修士(教育学 TESOL)	ライティング指導、 ライティングプロセス	Fukuda, E., Matsumoto, K., & Suzuki, M. (2014). Motivational changes and preference for in-class activities. <i>Collected papers of the humanities, Soka University</i> , 7, 73-98. Fukuda, E., & Okazaki, H. (2013). Reading and Writing activities with a social networking website in a writing course. <i>Conference Proceedings of WordCALL</i> 2013.2. Stroupe, R., & Fukuda, E. (2013). <i>How teachers, administrators, and institutions can facilitate teacher collaboration</i> , 2013 TESOL International Convention, Dallas Convention Center, March 23, 2013
ウノ ヤスコ 宇野 保子	中国短期大学 総合生活学科	教授	短期大学部長	修士(学術)	服飾文化史 生活科学 民俗学	著書(共著):『服装史・服飾美学関連論文要旨集1998~2008』建帛社 2010年、東京 pp.30-49 論文(単著):『近代看護婦の誕生とその服装—看護理念を支える看護服』 Journal of the International Association of Costume Vol.37 pp.57-66 (2010) 著書(共著):『現代生活とマナー』ふくろう出版2012.岡山(pp11-30) 口頭発表:『自己愛傾向とファッション行動との関連』一般社団法人日本家政学会第66回研究発表会(2014.5.25)北九州国際会議場 研究助成:『竹久夢二の服装観と服飾表現』公益社団法人同備理園記念財団 H26.10.14 同備ホールディングス 実施委員:平成26年度文部科学省委託 成長分野における中核的専門人材育成等の戦略的推進事業 「岡山県をモデル地区としたデニム・ジーンズ産業の中核的クリエイター養成」 著書(共著):平成26年度文部科学省委託成長分野における中核的専門人材育成等の戦略的推進事業「事業報告書」H27.2.岡山 著書(共著):同報告書「デニム・ジーンズマーケティングテキスト」H27.2.岡山 著書(共著):同報告書「デニム・ジーンズマネジメントテキスト」H27.2.岡山
カワモト マサオ 河本 正夫	中国短期大学 総合生活学科	教授	学科長	修士(工学)	高分子化学 繊維工学	講演:『差別化繊維開発素材について』岡山大学産官学連携本部 2013.2.13 著書(共著):『現代生活とマナー』ふくろう出版2012.岡山(pp61-83)
テラヤマ セツコ 寺山 節子	中国短期大学 総合生活学科	教授	エクステンダー 次長	学士(家政)	高齢者介護、福祉教育	中国短期大学紀要「介護実習の意義と目的」~視点格差の現状報告と課題~ 2011/6 岡山県保健福祉学会論文誌(誌上発表)『バーニアアウトの現実』2011/11 著書(共著):『現代生活とマナー』ふくろう出版 2012.岡山 (p84-103) 日本介護福祉学会 (ポスター発表)『国立病院機構病院における療養介助員の専門性に関する一考察』2013/10 日本総合医学会 (ポスター発表)『国立病院機構病院における療養介助員の専門性に関する一考察』2013/11 論文(共著):『国立病院機構病院における療養介助員の専門性についての一考察—中四国8病院のアンケート調査から』中国短期大学紀要2014.6
コノエ ヤスヒロ 小築 康弘	中国短期大学 総合生活学科	教授	教務課長	博士(農学)	栄養生化学 食品機能学	著書(共著):『わかりやすい栄養学(改訂3版)』三共出版、2010年、東京 pp.44-63 著書(共著):『わかりやすい栄養学(改訂4版)』三共出版、2010年、東京 pp.44-61 論文(共著):『給食形態と児童・生徒の体格および食習慣との関係』日本給食経営学会誌4, pp.87-95, 2010 学会発表(共同):『調理実習を取り入れた地域住民のための食育活動事例』日本調理科学会平成23年度大会、2011年 学会発表(共同):『発芽玄米含有アシル化植物ステロール配糖体の大腸癌細胞増殖抑制効果』第67回日本栄養・食糧学会大会 2013 講演:『食品とはすべての飲食物である。ただし...土曜』"習講座、中国学園公開講座、2013 講演:『「食品」とのつきあいかた』吉備創生カレッジ2014 学会発表(共同):『発芽玄米含有アシル化植物ステロール配糖体の大腸癌細胞増殖抑制効果』日本脂質栄養学会第22回大会、2013 学会発表(共同):『植物コレステロールおよびエルゴステロールの Maus 大腸癌細胞増殖抑制効果』第68回日本栄養・食糧学会、2014
フジタ サトル 藤田 悟	中国短期大学 総合生活学科	准教授		修士(社会学)	ファッションビジネス ファッション社会学	著書(単著):『ファッションビジネス入門』織研新聞社 (1999.8) 著書(単著):『ファッションビジネスのインターネット販売入門』織研新聞社 (2002.4) 著書(単著):『目で見るファッションマップの作り方』チャネラー (2005.1) 学会研究発表:『インターネットにおけるファッション販売教育の課題と問題点』ファッションビジネス学会 (2010.9) 学会発表:共同研究発表「大阪キタ・ミナミ・あべの地区の平成23年5月~8月にかけての顧客動向調査」ファッションビジネス学会 (2012.3) 学会発表:共同研究発表「大阪キタ地区の平成24年5月~8月にかけての顧客動向調査」ファッションビジネス学会 (2013.11) 学会発表:共同研究発表「天王寺地区の平成25年8月~9月にかけての顧客動向調査」ファッションビジネス学会 (2014.11) 学会発表:共同研究発表「大阪あべの地区における顧客動向変化」ファッションビジネス学会 (2015.3)
ニノミヤ ソウ 仁宮 素	中国短期大学 総合生活学科	講師		博士(医療福祉学)	医療情報学 医療福祉学	口頭発表「国民生活基礎調査における健康票と自殺との関連」第36回日本保健医療社会学会、2010/5 論文共著「自殺と世帯所得における貧困率との関係」医学と生物学会論文誌、Vol.154, No.6, pp.280-285, 2010/6 論文単著「格差社会と自殺—社会的要因をめぐって」日本人権教育研究学会論文誌、Vol.10, pp.1-16, 2010/8 論文共著「自殺の要因につながる世帯所得と精神疾患との関係」医学と生物学会論文誌、Vol.155, No.1, pp.280-285, 2011/1 口頭発表「DPCデータ分析」全日本病院協会、2011/10 口頭発表「肺炎患者の臨床像」全日本病院協会、2012/9 口頭発表「歴史からみる統計学のとらえ直し」第3回瀬戸内医療情報ネットワーク勉強会、2013/7 口頭発表「医療情報技術勉強会を立ち上げた者として合格体験談」第6回瀬戸内医療情報ネットワーク勉強会、2014/5 口頭発表「名言から学ぶメンタルヘルス対策」第7回瀬戸内医療情報ネットワーク勉強会、2014/8 口頭発表「政府統計の調査・分析による医療、福祉労働者のストレスの現状把握」第7回日本医療秘書実務学会 2016/9
カガタ エリ 加賀田 江里	中国短期大学 総合生活学科	講師		修士(栄養学)	調理	論文(共著):『切り干しダイコンの煮えにくさとベクテンの状態』日本家政学会誌59(8) pp.575-582 (2008) 著書(共著):『現代生活とマナー』ふくろう出版2012.岡山(pp42-54)

						<p>口頭発表「高等教育機関に在籍する学生の 地域農産物に関する意識調査 - 大学及び短期大学学生 -」第8回日本食育学会議2013</p> <p>口頭発表(共)「幼児の給食時の咀嚼回数といくつかの身体指標について - 給食時の接触状況の観察から -」第8回日本食育学会議2013</p> <p>論文(共著):「大学生および短期大学生の地域農産物に関する意識調査」中国学園紀要第12号(2013)</p> <p>口頭発表(共):「幼児期の咀嚼に関する食育指導媒体の作成と保育勤務職員の食育感」第9回日本食育学会議2014</p> <p>口頭発表(共)「岡山県特産野菜の黄ニラに含まれるアスコルビン酸含量の周年変動」一般社団法人日本調理科学会 平成26年度大会</p> <p>論文(共著):「黄ニラおよび黄ニラのビタミンC含有量の周年変動」中国学園紀要第13号(2014)</p>
ソノヤ ユミコ 土谷 由美子	中国短期大学 保育学科	教授	学科長	学士(芸術)	幼児音楽	<p>施設実習に関する意欲と現状について</p> <p>保育実習に関する意欲と現状について</p> <p>保育実習に関する意欲と現状についてⅡ</p> <p>保育士養成過程における施設実習に関する課題</p> <p>造形表現に関する学生の意識</p> <p>論文(共著):『保育士養成課程における施設実習に関する課題Ⅱ-現状と約10年前の比較-』土谷由美子, 平尾太亮 中国学園紀要第13号(2014.6)</p> <p>学術論文(共著):『中国短期大学保育学科における鍵盤楽器未経験者に対する演奏技術向上の為の取り組み(1)』中国学園紀要第15号 pp.19~24 (2015.6)</p> <p>学術論文(共著):『中国短期大学保育学科における鍵盤楽器未経験者に対する演奏技術向上の為の取り組み(2)』中国学園紀要第15号 pp.11~16 (2016.6)</p>
スズメ 角田 みどり	中国短期大学 保育学科	教授		学士(教育)	造形表現	<p>「造形表現力を高めるための創造的な教材開発による授業評価」</p> <p>「学校現場における男女平等教育の実態～実態調査を通して～」</p>
ミヨシ カヨコ 三好 佳代子	中国短期大学 保育学科	教授			保育者論	論文:『伝承あそびに関する現状と伝承する意義についての考察』中国学園紀要第15号 (2016.6)
ウネオカ ヒロシ 上岡 仁	中国短期大学 保育学科	教授		学士(教育)	教育原理	
マツイ ケイゾウ 松井 圭三	中国短期大学 保育学科	教授		修士(文学)	社会福祉政策	<p>編著:『児童家庭福祉』大学教育出版 (2010)</p> <p>編著:『よくわかる社会福祉概論』大学教育出版 (2010)</p> <p>編著:『家庭支援論』大学教育出版 (2013)</p> <p>編著:『相談援助概説』ふくろう出版 (2013)</p> <p>論文(共著):『地方教育行政法第47条の5に基づく学校運営協議会制度の研究』地域福祉サイエンス第2号 地域福祉総合研究センター 2015.10</p> <p>論文(共著):『介護保険法改正の政策形成過程を一考察』草の根福祉第45号 社会福祉研究センター 2015.12</p> <p>著書(共著):『私たちの暮らしとソーシャルワークⅡ』保育出版社(2016.3)</p> <p>編著:『社会福祉記事ワークブック』大学教育出版 (2016.4)</p> <p>論文(共著):『教育課程における新聞記事と文章表現についての一考察』松井圭三, 今井慶宗 中国学園紀要第15号 2016.6</p> <p>著書(共著):『社会福祉論』現代図書 2016.10</p> <p>学会発表(共同):『岡山市における地域協働学校の考察』日本地域福祉学会 社会事業大学 2016.6</p> <p>学会発表(共同):『介護保険政策の一考察-旧与党, 旧民主党を中心に-』日本社会福祉学会 佛教大学 2016.9</p> <p>学会発表(共同):『新聞実践研究-社会福祉教育を中心に-』日本NIE学会 愛媛大学 2016.11</p>
マツイ ミサ 松井 みさ	中国短期大学 保育学科	教授		修士(芸術学)	作曲	<p>Canto contemporaneoⅡ～ピアノのために～の作曲・発表</p> <p>童謡集「とくんこ」の詩による童謡の作曲・発表</p> <p>ボランティア活動における学生の意識変容について(1)</p> <p>ボランティア活動における学生の意識変容について(2)</p> <p>ボランティア活動における学生の意識変容について(3)</p> <p>学術論文(共著):『中国短期大学保育学科における鍵盤楽器未経験者に対する演奏技術向上の為の取り組み(1)』中国学園紀要第15号 pp.19~24 (2015.6)</p> <p>学術論文(共著):『中国短期大学保育学科における鍵盤楽器未経験者に対する演奏技術向上の為の取り組み(2)』中国学園紀要第15号 pp.11~16 (2016.6)</p>
オオヤマ サネコ 大山 佐知子	中国短期大学 保育学科	教授		学士(芸術)	ピアノ	<p>ピアノ基礎技法を中国短期大学紀要第31号、第32号、中国学園紀要第1号～第7号・第12号記載。</p> <p>1993、1994、1997、1999、2001、2003、2004、2006にソロリサイタルを行う。</p> <p>ソロを中心に活動を行う他、オーケストラとの協演、アンサンブルコンサート、デュオコンサートにも取り組む</p> <p>学術論文(共著):『音楽の「ノリ」を感じる表現活動 その1』日本保育学会第69回大会(2016.5.7)</p> <p>学術論文(単著):『音楽の基礎-「リズム感」についての一考察- その2』中国学園紀要第15号 pp.1~4 (2016.6)</p> <p>学術論文(共著):『中国短期大学保育学科における鍵盤楽器未経験者に対する演奏技術向上の為の取り組み(1)』中国学園紀要第15号 pp.19~24 (2015.6)</p> <p>学術論文(共著):『中国短期大学保育学科における鍵盤楽器未経験者に対する演奏技術向上の為の取り組み(2)』中国学園紀要第15号 pp.11~16 (2016.6)</p> <p>演奏(共演):『歌・マリンバ・ピアノによる音楽鑑賞会』三宅史子, 今井忍, 大山佐知子, 城見小学校 2016.7.4</p>
ハラダ マスミ 原田 真澄	中国短期大学 保育学科	教授		修士(看護学)	小児看護	<p>子どもに対する性的健康教育のあり方-保育学生への特別講義9年目の実績と評価-(2012)</p> <p>論文:『園児の睡眠リズムに関する研究 東日本大震災における保育の対応に関する文献検討』中国学園紀要第11号(2012)</p> <p>保育学生への手洗い指導～洗い残しが見える教材を導入して～(2013)</p> <p>3.4.5.6歳児の睡眠に関する研究～睡眠リズムと親の意識について～(2013)</p> <p>保育学生が園児から受けたプライベートゾーンに関する言動・行動と対応の実態 第2報 ～保育所での保育実習・幼稚園での教育実習を終了して～(2012)</p> <p>論文:『「保育所における危機対応」に関する授業の考察-保育学生の感想の分析-』中国学園紀要第13号(2014.6)</p> <p>論文:『おんぶひもに関する考察』中国学園紀要第14号(2015.6)</p>
オノ ジョウコ 小野 順子	中国短期大学 保育学科	准教授		修士(教育学)	幼児教育	<p>著書(共著):『子どもの育ちと「ことば」』保育出版社(2010)</p> <p>論文:『「保育の基本」の習得に関する考察』学校法人中国学園紀要第11号(2012)</p> <p>導入保育プログラムにおける学生の保育現場での学び(2012) 日本保育学会</p> <p>「保育をみる」ことから得られる気づきについて(2012) 全保養研究</p> <p>保育者養成における「こころもち」に関する研究(2013) 全保養研究</p> <p>幼児への食事指導の現状と課題(2013) 日本保育学会</p> <p>論文:『地域連携における保育士養成校の役割について』中・四保養研究 (2013)</p> <p>著書(共著):『幼稚園教育実習』ふくろう出版(2011) / 『準備と自己評価で実力をやしなう 改訂版 幼稚園教育実習』ふくろう出版(2014)</p> <p>著書(共著):『コンパクト版保育内容シリーズ「保育原理」』一藝社(2016)</p> <p>著書(共著):『コンパクト版保育内容シリーズ「保育内容総論」』一藝社(2017)</p> <p>論文(単著):『「心もち」豊かな保育者養成に関する研究』学校法人中国学園紀要第15号(2016)</p> <p>研究発表(単著):『認定こども園における教育実習の現状と課題』日本保育学会第69回大会(2016)</p> <p>研究発表(共著):『音楽の「ノリ」を感じる表現活動 その1』日本保育学会第69回大会(2016)</p>
オオハシ ミサコ 大橋 美佐子	中国短期大学 保育学科	准教授	就職支援 課長	修士(子ども学)	保育	<p>伝承あそびに関する調査研究(1)-30年間における伝承あそびの意識調査の変容-</p> <p>保育所実習に対する不安要因の研究</p> <p>保育所実習Ⅰ(施設)の現状と課題-学生・実習施設先アンケート結果からの考察-</p> <p>保育者養成における望ましい学びの過程(1)～現場アンケートから～</p> <p>保育者養成における望ましい学びの過程(2)～現場アンケートから～</p> <p>「保育の扉」建帛社2012</p> <p>保育士の保護者支援における感情労働の検討</p> <p>ボランティア活動における学生の意識変容について</p> <p>保育実習中に精神的な落ち込みを経験した学生の事例検討</p> <p>学生の表現力の向上に効果的な題材に関する研究</p>
トダ ユカ 土田 豊	中国短期大学 保育学科	准教授	学生課長	修士(体育学)	幼児体育	<p>生命を大切にすることを育む長期キャンプの実践 埼玉大学教育学部 紀要 第8号(2009年)</p> <p>実習生が実感した子どものからだとおかしさ(2012) 中国学園 紀要 第12号(2013)</p> <p>編著「子ども白書2005」草土文化2005年</p> <p>編著「学校で実践!子どものからだ・心づくり」教育開発研究所2007年</p> <p>編著「子どものからだとおかしさ2008」ブックハウスHD2008年</p> <p>男性保育士に求められる資質と能力(第1報) 2012 日本保育学会</p> <p>子どものからだとおかしさに寄り添う保育者の育成 2012 全国保育士養成協議会</p> <p>体験とおとした健康教育シンポジウム 2012 日本幼児健康教育学会</p> <p>編著「子どものしあわせ-夏休みをゆたかに草土文化」2012</p> <p>長期キャンプ(3泊3日)が子どもの生体リズムに及ぼす生化学的影響 発育発達研究第58号 2013</p>
ナメ サダ 名定 慎也	中国短期大学 保育学科	講師			介護の基本 生活支援技術 コミュニケーション技術	<p>著書(共著):『現代社会福祉概説』松井圭三, 今井慶宗, 難波利光, 田中幸作, 横山順一, 吉川知巳, 藤田了, 竹内公昭, 伊藤秀樹, 名定慎也</p> <p>第4章社会福祉専門職pp44~67ふくろう出版(H27.3)</p> <p>著書(共著):『社会福祉論』小宅理沙, 吉川知巳, 松井圭三, 彦坂亮, 中典子, 角田みどり, 中川陽子, 浅利武弘, 上田庄一, 村上逸人, 植尾真佐枝</p> <p>梶原隆之, 名定慎也 第4章「子ども」の人権と「社会福祉」1・2節pp.35~41 日本現代図書出版(H28.9)</p> <p>著書(共著):『NIE児童家庭福祉「ワークブック」』松井圭三, 今井慶宗, 名定慎也 他 第14章「児童を取り巻く専門職」大学教育出版(H29.3)</p> <p>学術論文(共同研究):『介護保険法改正の政策形成過程の一考察-与党・民主党の政策を中心に-』藤田了, 松井圭三, 名定慎也</p> <p>学校法人白藤学園奈良保育学院紀要(H29.3)</p> <p>学術論文(共同研究):『短期大学の教育課程における国語表現科目の研究-介護福祉士養成課程の福祉教育を通して-』名定慎也, 今井慶宗</p> <p>学校法人中国学園 中国短期大学第15号(2016)</p> <p>学術発表(共同研究):『岡山県A中学校区における地域協働学校の評価と課題』松井圭三, 名定慎也 日本地域福祉学会 (H28.6.12)</p> <p>学術発表(共同研究):『介護保険法改正の政策形成過程の一考察-与党・民主党の政策を中心に-』藤田了, 松井圭三, 名定慎也 日本社会福祉学会(H28.9.11)</p>

ヒラノ 平尾 太亮	中国短期大学 保育学科	講師		修士(教育学)	障害児保育 臨床心理学	フレンドシップ形成に影響を及ぼすソーシャルスキルの特定に関する検討 スクールニーズに応じたSSTが児童のフレンドシップ形成に及ぼす効果 身体拘束軽減を目指す支援について 論文:『知的障害をもつ学生に対する性教育プログラムの開発と実践 I』中国学園紀要第13号(2014.6) 論文(共著):『保育士養成課程における施設実習に関する課題Ⅱ-現状と約10年前の比較-』土谷由美子, 平尾太亮, 中国学園紀要第13号(2014.6)
フクモリ 福森 護	中国短期大学 情報ビジネス学科	教授	学科長 情報処理 センター長	博士(学術)	行動計量学、計算機統計学、教育工学、情報処理、多変量データ解析	e-Learningシステムにおける教育達成度の統計的検討ーラッシュモデルによる評価の有効性ー(2009年 行動科学研究会誌) 共分散構造解析を用いた感性評価ー写真を題材としてー(2009年 統計科学シンポジウム)
シノ 末 娘沃	中国短期大学 情報ビジネス学科	准教授		博士(経営学)	経営戦略、国際経営、国際産業	単著 『技術発展と半導体産業ー韓国半導体産業の発展プロセスー』文理閣, 2005年 単著 『日本団塊世代の退職技術者の現状と活用方策』韓国産業技術財団, 2007年 共著 「韓国IT産業の労働市場」(第7章)夏目啓二編『21世紀の企業経営』日本評論社, 2006年。 共著 「三星電子の技術形成」(第5章) 橋本輝彦・岩谷昌樹編『組織能力と企業経営』晃洋書房, 2008年。 共著 「韓国ICT産業における人材の国際移動」(第10章) 夏目啓二編『アジアICT企業の競争力』ミネルヴァ書房, 2010年。 論文 「韓国半導体産業の構造変化」『比較経営研究』第36巻, 2012年。
カワタ 河田 健二	中国短期大学 情報ビジネス学科	准教授		学士(芸術)	作曲、電子楽器	きびふれあいコンサート(複数回)出演、オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」伴奏(福山) オペラガラコンサート(ルーマニア・尾道)、まなびピア岡山2007記念事業 『みんなで元気! 吉備キビ桃太郎体操』音楽制作、他多数
フルヤ 古谷 俊爾	中国短期大学 情報ビジネス学科	准教授	図書課長	学士(工学)	情報教育	赤木竜也、古谷俊爾: 中国学園における情報セキュリティ意識の調査. 中国学園紀要(2010)9,17-21 古谷俊爾, 赤木竜也: 中国学園の新キャンパスシステムに関するアンケート調査. 中国学園紀要(2009)8,29-33 古谷俊爾, 赤木竜也: 中国学園キャンパスシステムに関する一考察. 中国学園紀要(2008)7,55-59